

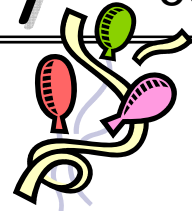


であい・ふれあい・ささえあい
困ったときはおたがいさま

平成23年10月発行
発行元NPO法人ユーアンドアイ
発行責任者 佐藤真智子

ハローユーアンドアイ 53号

やってみよう！バルーンアート



去る8月23日、ユーアンドアイで『やってみよう!!バルーンアート』を開催しました。講師には去年講演会で『笑って健康』のお話しをしてくださった川上千里さんをお招きしました。



当日は親子6組を含む20名程が参加。始めのうち、風船に空気を入れるのもぎこちない状態でした。講師の川上さんが軽快に「ここをこうもって、ねじって…」と説明してくれるのですが、いつ割れるかと先に力が入っていない人たちも。かえって子どものほうが勢い良く仕上げていく姿も見られました。川上さんのバルーンアートは、ただ作るだけでなく、作ったもので遊びを展開していく所に特徴があります。

例えば、簡単なねずみを作るのですが、まずはそのねずみを各々で飛ばしてみます。次に親子で。そして川上さんが「みんなで飛ばしてみよう！だれのが一番高く飛ぶかな!？」と。一斉にねずみが飛ぶ。「そのねずみすごい!」「一緒ぐらい高く上がったね!」「もう1回やろう」「どうするといいか教えてー」と子どもも大人も入りみだれ、それまで知らなかった人同士があっという間に友達になってしまいます。そして夢中になっている自分にはっとします。まさに、川上マジックです。「いろんな物がなくなっても遊べるし、工夫する力や、コミュニケーション能力は養えるんです」と川上さん。物があふれかえる今の私たちの生活を鋭く指摘し、本来あるべき姿を教えてくださいました。

後日、参加者から「前から家に風船はあったのですが、出来ないとおきらめていました。教えてもらって、家で子どもと楽しめました。子どもがこんなに喜んでくれるなんて思いませんでした。」「娘が主人に教えてあげて、久々に父親との会話が弾んでいました。」「息子が、もらった説明書を見ながら難しいのに挑戦して4時間位やっていました。友達にも教えていました。楽しかったみたいです。」といううれしい声が寄せられました。

かくいう私も、この日習ったねずみを題材に、市内で何度か子ども会を開催。毎回、時間が足らなくなる程の盛り上がりで、たくさんの親子がたくさん会話をし、新しいお友達を作って帰っていきました。

バルーンアートは、ただの工作ではなく、人間が本来持っている、人とつながろうとする力を引き出す魔法の道具（ツール）と思い始めている今日このごろです。

(飯嶋)



私たちは…

歳をとっても 障がいがあっても 住み慣れた地域の中で その人らしく、
心豊かに暮らしていける そんな新しい“ふれあい社会”を目指しています。

たすけあい

この2～3ヶ月の間に、90歳以上のお元気な方の入会及び問い合わせがあり、お会いしてみると生活面で工夫をし、宅配等も利用して、もちろん家族の方の援助もうけながら、何とか自立して生活できるように頑張っておられます。

樋口恵子さんが“人生100年居場所と出番”また、高齢者の方は“お役に立ちたい”という気持ちを持っていますと話していたのを思い出しますが、自分が年をとったときこう在りたいと思う方にお会いできるのは幸せです。自分がそのように出来るか出来ないかは別にして…。

ユアンドアイ・介護保険

・宅配・配食等、
社会資源をうまく
利用しながら

明るく、楽しく、かわいく年を
とっていければいいなと
つくづく思う今日この頃です。



介護ステーション

敬老の日が過ぎたころ、龍ヶ崎市の“長寿番付表”を初めて目にしました。なんとその番付表に、以前訪問していた利用者さんの名前を発見したのです。

ご本人やご家族の都合で施設に入りお目にかかることもなくなっていました。

その方のお家の前を通るたびに「元気で過ごされているのかなー」と、笑顔や会話を懐かしく思い浮かべていました。とてもうれしくなり、事務所に戻るとすぐにヘルパーさんたちと当時のエピソードなどを話し懐かしさに浸り、心温まるひと時を過ごさせていただきました。

人と接する仕事は大変なことも多いのですが、その分心を豊かにしてくれる仕事だと私は思っています。

《長寿番付表ありがとう、

また来年もお目にかかれますように!!》

ヘルパーさんを募集中です。楽しく一緒にやりませんか。気軽に声をかけて下さい。

ぱれっと

夏休みの様子をお伝えします。

初めての企画として龍ヶ崎の祇園（お祭り）に行ってきました。夜の外出となり、たくさんの人だかりの中、屋台で買物をしたり、ヨーヨーすくいをしたり、神輿を見たりとお祭りを満喫してきました。

普段の活動では、外活動の一環としてゴーヤ・トマトの栽培をしました。暑い中毎日子どもが水やりを行い、たくさんのゴーヤくん・トマトちゃんになりました。

恒例のチャレンジスティでは大きく実ったゴーヤを使ったサラダを食べ、普段の活動ではゴーヤをスライスして天日干ししたゴーヤ茶を作りました。生のゴーヤを調理する際に皆で口にすると、ゴーヤの苦味で渋い表情を浮かべたり、美味しそうにモリモリ食べる子、初めて口に

する子は…。ゴーヤ栽培の様子は龍ヶ崎市「我が家の緑のカーテン自慢」に応募しましたので、市のホームページをぜひご覧下さい。





学内介助

例年の事ですが9月には、各小学校で運動会が開かれました。夏休みが終わってからも猛暑日が続きましたが、支援にあたってくれた方々は、強い日差しのもと担当するお子さんが、少しでもその子らしくいきいきと参加できる方法を考えながら、忍耐強くサポートしてくれました。それに応えるかのように、当日はどのお子さんも「最高でした。素晴らしかったです」と保護者の方から言っていただけるような頑張りを見せてくれました。子どもたちの秘める力はすごいです。私たち支援員もそこからパワーをもらいます。運動会の練習、本当にお疲れさまでした。

福祉有償運送運転者講習会（主催 茨移連）

10/1・10/2、おでかけサポート協力者の必須条件となっている運転者講習会が、龍ヶ崎市民活動センターにおいて、県内各地から55名の参加のもと開催されました。ユーアンドアイも協力し参加者全員修了証書を受領、無事終了。皆さんとても熱心に受講されていましたので、早速外出の不自由を抱える方のために各地で活動を始められていることと思います。ユーアンドアイも2人の方が受講し、新しく仲間入りしました。よろしくお願いします。



真剣な面持ちで…

…会員さんから…

りれーとーく

…会員さんへ…

一期一会

太田澄江さん

「一期一会」よく耳にする言葉ですが、これは井伊直弼の「茶の湯一会集」という書物に出てくる言葉です。その中で直弼は「茶の湯の交會は一期一会といて、たとえ同じ主客が幾度交會しても今日の會は二度と繰り返されないことと思うと實に一生に一度きりのものである。」と言っています。

一日一日の出会い、會話が一生に一度ただ一度だけ、そう思えばどれほどその時が大切なかけがえのないものになるでしょうか。

何の前触れも無く、突然大切なものを無くしてしまうことが起きます。

日々繰り返しの毎日のようですが、ただ一日として同じ日はないのですから、

何気ない會話・出会いを心にとめて、大事に過ごしていきたい、そう思っています。



会員さんから会員さんへつなぐりレーク 次回は、林 薫市さんです

《活動状況》

	たすけあい活動の活動時間						介護ステーションの活動時間		
	家事	介助・介護	子育て	おでかけ	その他	合計	介護保険	いきいき	合計
5月	35.5	43.0	16.5	353.5	5.0	453.5	330.5	17.3	347.8
6月	53.5	55.5	35.0	376.0	9.5	529.5	314.5	24.8	339.3
7月	46.5	48.5	30.0	396.5	5.5	527.0	289.5	20.0	309.5
8月	60.0	48.0	13.0	400.0	4.5	525.5	292.0	20.8	312.8
	ぱれっとの利用人数			受託事業の活動時間	会 員 数				
	児童デイ	放課後預かり	合計	障がい児就学支援	正会員	一般会員	賛助会員	合計	
5月	134	13	147	1,411.75	33	326	6	365	
6月	170	11	181	1,674.00	32	320	6	358	
7月	155	27	182	952.50	32	327	6	365	
8月	113	19	132	0.00	32	328	6	366	

事務所からのお知らせ

<駐車場整備をしました>

事務所裏の駐車場整備を行ないました。入り口にスロープを設置、場内にロープをはり、駐車し易くなりました。事務所においでの際は是非専用駐車場をご利用ください。

<節電へのご協力ありがとうございました>

夏場は、節電へのご協力ありがとうございました。昨年比-28%（8月）達成！引き続き節電しながら活動に取り組みたいと思います。

編集後記

ちょっと時間ができると、ふらっと本屋に行くのが好きです。お気に入りの作家の最新作をチェックしたり、新聞で話題になった本をぱらぱら眺めてみたり、気が付くとけっこう長い時間が過ぎていたりします。これが私のストレス解消のひとつなのですが、なんだか最近流行っている？のが、心を穏やかにするとか頑張らないとか怒りをなくすとかいう本。夜更けの本屋で真剣に立ち読みしている方を見かけることもあります。疲れている人多いんですね。ということで、私も話題の東大卒のイケメン僧侶の本を購入。次号が出るころにはきっと私は穏やかな心の持ち主になっているはず！
 こうご期待！

(M×2)

NPO法人ユーアンドアイ

〒301-0017

茨城県龍ケ崎市姫宮町104番地

電話（平日9:30～17:00）0297-62-2667

FAX: 0297-62-2698

ホームページ <http://www.npo-ibaraki.or.jp>

ご意見・お問い合わせメールアドレス

yu-and-ai@npo-ibaraki.or.jp